

# 令和7年 大町合同庁舎おもなできごと

北アルプス地域振興局

北アルプス農業農村支援センター

中信県税事務所大町事務所

大町保健福祉事務所

大町建設事務所

通年

## 山岳遭難の件数が過去最多を更新

北アルプス等を中心に夏山遭難が相次ぎ、遭難件数が過去最多となりました。こうした状況を背景として、8月8日（金）に梅池自然園ビジターセンター（小谷村）前において、山岳遭難の誘因となる「脱水」の危険性や、効果的な水分・塩分補給の必要性について啓発活動を実施しました。

地域振興局（商工観光課）



登山者への脱水予防啓発

1月

## 小谷村梨平地区の治山工事が完成

小谷村梨平地区で令和4年度から実施していた治山工事が完成しました。平成7年度に施工された谷止工の老朽化が進み、損壊による土砂流出の恐れがあったことから、既存の谷止工の増厚嵩上工事と併せて、隣接する山腹崩壊を修復する山腹工事を実施し、山地防災機能を高め保安林機能を強化しました。

地域振興局（林務課）



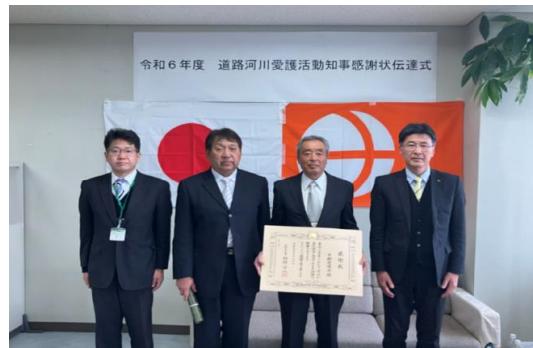
完成後

## 3月

### 中綱愛護会が知事表彰（感謝状）を受賞

長年にわたり、河川の愛護に努め、その実績が特に顕著な団体として、大町市の「中綱愛護会」が、知事感謝状「道路河川愛護活動知事表彰」を受賞しました。

### 大町建設事務所（維持管理課）



感謝状伝達式

## 5月

### 3回の農政セミナー（米の動向研修会）を開催

### 農業農村支援センター

国の農政が大きな転換期を迎えており、いわゆる「令和の米騒動」がおき、米どころである北アルプス地域のこれから農業のあり方を考える契機とするため、3回にわたって大北地区農業振興推進協議会主催による農政セミナーを開催しました。

（5月 大町合庁講堂90人、8月 池田町交流センターなどで110人、11月 松川村すずの音ホール100人）



第2回農政セミナーの様子

**6月**

## 大北地域ゼロカーボンミーティングを開催

地域振興局(総務管理・環境課)

持続可能な脱炭素社会の実現を考えるゼロカーボンミーティングを6月12日に大町市内で開催しました。白馬高校の生徒発案による断熱改修プロジェクトの当事者による紹介や、県のゼロカーボン戦略の紹介の後、地域住民など約40名の参加者が、「住宅の断熱化」、「EVの普及」、「日常の取組」の3つのテーマに分かれて、意見交換を行いました。



ミーティングでの白馬高校生の発表

## 第50回障がい者運動会を開催

保健福祉事務所（福祉課）

スポーツを通じて障がいのある人との交流機会の拡大及び障がいに対する理解促進を目的として6月28日（土）に開催しました。

パラスポーツ体験と玉入れ等の競技型のプログラムを織り交ぜ、290人（選手等217人、スタッフ等73人）が参加し、交流を楽しみました。



競技中の様子

7月

## 私のアクション！未来のNAGANO 創造県民会議in北アルプスを開催

地域振興局（企画振興課）

人口減少にともなう社会のあり方を県民参加で考える「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議in北アルプス」が7月3日（木）、白馬村の樅の木ホテルで開かれ、北アルプス地域を中心に幅広い分野から集まった35名の参加者が地域の将来像を話し合いました。



それぞれの立場から取り組む「私のアクション！」の宣言

## 「大北地区タウンミーティング2025 (仲間づくり地域づくり出会いのひろば)」を開催

大町保健福祉事務所（福祉課）

「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会」、「誰にでも居場所と出番がある社会」をつくるため、「シニアと活動したい方や団体」と「地域づくりに関心のあるシニア」が交流し、つながりづくりのきっかけとする「仲間づくり地域づくり出会いのひろば」を7月23日に開催しました。

参加者約100名が、ボランティアや趣味など多彩な活動をしている28団体のブースを周りながら積極的に情報交換を行い、シニアと地域のつながりを創出する機会となりました。



ブースでの交流の様子

## (一) 白馬岳線の災害復旧工事が完了

建設事務所（整備・建築課）

白馬岳などの登山道のアクセスとなる県道白馬岳線は、猿倉荘下付近において路面の段差等が発見され通行不能となっていましたが、緊急工事により夏山シーズン前に工事が完成し、通行止めが解除されました。



工事完成



## 信州北アルプス日本酒ハッシュタグキャンペーンを開催

地域振興局（商工観光課）

北アルプス地域で製造されている日本酒の認知度向上による消費拡大及び誘客促進を図るため、SNSを活用したハッシュタグキャンペーンを開催しました。

キャンペーン専用のSNSアカウントは延べ25.6万回閲覧され、管内日本酒の魅力を発信しました。

（7月～9月）



(左) P Rチラシ

(右)インフルエンサーによる酒蔵取材

## 9月

### 北アルプス山麓のツキノワグマ・ニホンジカ等 対策シンポジウムを開催

地域振興局（林務課）

ツキノワグマについては、6月に大町市の山林内で2名の方が被害に遭われ、1名の方がお亡くなりになるという痛ましい事故が発生しました。また、ニホンジカについては、管内に入り込む頭数が増加し、農林業に深刻な被害をもたらしています。このような中、野生鳥獣対策の最前線で活躍されている専門家の方々をパネリストに迎え、参加者とともに今後の野生鳥獣対策について議論を深めました。



シンポジウムの様子

## 10月

### (一)有明大町線 松川村 神戸の道路改良工事が完 成

建設事務所（建築・整備課）

平成29年から整備を進めていた（一）有明大町線（通称：山麓線）松川村 神戸の道路改良工事が完成し、地元関係者を招いて、完成お披露目会を開催しました。

本箇所は、直角曲がりの一時停止の交差点があり、行先に迷う通行者もいて、早期の道路改良が望まれていたところで、全体計画L=270mを整備しました。



完成した道路

## 白馬村北城南部地区のほ場整備工事が完了

地域振興局（農地整備課）

平成30年度の事業着手から約8年の歳月を経て約40haのほ場整備工事が完了しました。一部、農道舗装工事等は残っているものの、大きな区画のほ場に生まれ変わり、将来にわたって農業が継続できる環境が整いました。



完成したほ場

## (国)148号小谷村 雨中・月岡バイパスが開通

建設事務所（整備・建築課）

当路線は村中心部を通過しており大型車両の通行が多くその横を歩行者が歩くような常に危険な状況で、周辺住民は通過車両による騒音、振動などに長年悩まされていました。バイパスの開通により大型車両がバイパスを通行することになり歩行者の安全確保及び周辺住民の生活環境の改善が期待されます。



開通式（11月16日）

## 県の税務行政に協力された方へ 知事感謝状を伝達

中信県税事務所大町事務所

11月17日、大町合同庁舎において、中信県税事務所大町事務所管内で受彰されました県税功労者2名の方に対して、中信県税事務所大町事務所長から知事感謝状の伝達を行いました。

【県税功労者表彰】

熊井 弘 様

関東信越税理士会長野県支部連合会 前理事

草深 国芳 様

一般社団法人長野県法人会副会長



県税功労者へ感謝状を伝達